

紀 要

第 8 号

《自然部門》

〈平成10年度〉

茅野市八ヶ岳総合博物館



発 刊 に よ せ て

昭和63年10月に当館が開館して以来、今年で10周年を迎えることができました。この間、市民の方はもとより、当地を訪ねられた多くの方々に、茅野市の自然と歴史、そして文化の一端に接していただくことができたと思います。また、茅野市の生涯学習の基礎センターとしても多くの役割を果たしてきたと思います。

今年は開館10周年と茅野市制40周年にも当たりますので、これを記念して、姉妹都市のアメリカコロラド州ロングモント市博物館よりお借りした230点余りの資料をもとに特別展を8月1日より9月20日まで開催しました。この特別展には市民はもとより観光で茅野市を訪れた多くの方々にも見ていただき、国際理解と国際交流の一助となったものと思います。

このために毎年行われていた収藏品展・写真展は企画することができず残念ではありましたが、今年度諏訪をあげての一大イベントの御柱祭の写真展を多くの市民の方々の参加を持って5月より6月にかけて行い、あの感動を再現することができました。「小中学生研究・創意工夫展」では、年々質・量ともに向上し、素晴らしい子どもの知恵にふれることができました。また、ロビー体験コーナーでの学習の成果を発表する作品展には多くの作品が出品され、山浦地方の古い文化を知るよき場を作っていただきました。関係された方々に感謝をいたします。

ボランティア活動も博物館活動の中に定着し、自然観察会等への参加、遊学教室での補助、グループによる地区老人よりの昔の様子の聞き取りとそのまとめなど、多くの成果を上げてきており、今後の活動への糸口をつかめたものと思います。

さて平成10年度のまとめとして、当館職員の調査・研究や各種の目録や専門委員よりの寄稿などを紀要第8号としてまとめ、発刊するはこびとなりました。皆様方のお目に止まり、ご指導、ご助言がいただければ幸いです。

終わりにりましたが、今年度種々の品々を当館にお寄せいただきました多くの方々、博物館の運営に諸々ご指導ご助言をいただきました博物館協議委員、専門委員の先生方、ご援助ご協力をいただきました関係各位の皆様方に心より感謝をいたしますとともに、今後とも博物館の発展のためご指導等よろしく願いいたします。

平成11年3月

館 長 篠 原 淳 朗

THE HISTORY OF THE UNITED STATES

The history of the United States is a story of growth and change. From the first European settlers to the present day, the nation has expanded its territory and diversified its population. The early years were marked by struggle and hardship, but the spirit of independence and democracy eventually prevailed. The American Revolution was a turning point, leading to the formation of a new government based on the principles of liberty and justice for all.

The 19th century was a period of rapid expansion and industrialization. The discovery of gold in California and the opening of the West led to a massive influx of settlers. The Civil War, fought between 1861 and 1865, was a defining moment in the nation's history, as it resolved the issue of slavery and preserved the Union. The Reconstruction era that followed was a time of great challenge and progress, as the nation sought to rebuild and integrate the newly freed slaves.

The 20th century has been a time of unprecedented change and achievement. The United States emerged as a global superpower, leading the world in science, technology, and culture. The Great Depression of the 1930s and the Second World War of the 1940s were major challenges, but the nation's resilience and leadership were tested and proven. The civil rights movement of the 1950s and 1960s was a struggle for equality and justice, and it led to significant social and political reforms.

The United States continues to evolve and grow. It faces new challenges in the 21st century, such as global climate change, terrorism, and economic inequality. However, the nation's core values of freedom, democracy, and the pursuit of happiness remain its guiding principles. The history of the United States is a testament to the power of the human spirit and the ability of a people to overcome adversity and build a better future.

自然部門

目次

自然部門

- ・長野県諏訪地方で初めて確認されたタゴガエルについて……………下山 良平 (1)
- ・守屋山登山口のザゼンソウ群落調査結果について(短報)……………両角 源美 (5)
永富 直子
- ・茅野市八ヶ岳総合博物館 鳥類標本目録 II……………永富 直子 (7)

人文歴史部門

- ・茅野市宮川茅野五味正人家文書目録(その3)……………細田 貴助 (一)
正木 美香

年報

- ・平成10年度事業報告…………… (11)

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

1918

NAME	RESIDENCE	CLASS
ALAN B.
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...

長野県諏訪地方で初めて確認されたタゴガエルについて

下山良平*

1. はじめに

諏訪地方に生息するカエル類の全体像を最初に明らかにしたのは、1970年代に諏訪教育会の動物委員だった中條錠二氏である。中條氏は、諏訪地方のほぼ全域にわたって精力的に現地調査を行い、調査結果を「諏訪の自然誌・動物編」にまとめた(中條, 1978)。その中で記録されているカエル類は、ヒキガエル(アズマヒキガエル)、アマガエル(ニホンアマガエル)、ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、トノサマガエル、ウシガエル、ツチガエル、シュレーゲルアオガエル、カジカガエルの9種である。中條氏の調査報告は、当時としては非常に高い水準であり、資料としての利用価値も高いものであった。しかし、筆者には、中條氏の報告で1つだけ疑問に思われることがあった。それは、ニホンアカガエルとヤマアカガエルの同定の方法である。なぜならば、中條氏がアカガエル類を同定する際に用いた形質は、実際には両種の鑑別点とはなり得ないものだったからである(詳細は、下山, 1984を参照)。

その後、筆者は1978年から1984年にかけて、諏訪地方全域でこれらアカガエル類の生息分布を再調査したが、各地で確認できたのはヤマアカガエルのみであった。その結果から、筆者は「中條氏がヤマアカガエルの一部を誤同定して、ニホンアカガエルとした可能性が高い」と考えた。「諏訪地方にはニホンアカガエルはいない」ことを証明するのは不可能に近いが、少なくとも証拠となる標本が実在しない状況下では、ニホンアカガエルを生息種のリストから除外するのが妥当である(下山, 1984)。したがって、諏訪地方に確実に生息することが分かっているカエル類は、これまでのところ8種であった。筆者は、このほど諏訪地方で初記録となるタゴガエルの繁殖を確認したので報告したい。

タゴガエル(*Rana tagoi tagoi*; 図1)は、赤褐色のアカガエルで、一見ヤマアカガエルに似るが、次の2点で容易に区別できる。すなわち、(1)下顎から腹面にかけて細かな斑点が密に広がること(ヤマアカガエルでは数個のゴマ粒大の斑点があるのみ)、(2)ヤマアカガエルと比べて著しく体型が扁平であること、である。本州・四国・九州の山地に広く分布し、4月から5月ごろに繁殖する。チョロチョロとわずかに水が流れる沢、あるいは伏流水の流れる地中が繁殖場所で、オスは石下に潜り込んで日中・夜間を問わずに盛んに鳴く。その声は、ヒキガエルの声をグロテスクにした感じで、ゲーゲー、ギューギューなどと聞こえる。産卵もそうした場所で行われ、直径3ミリメートルほどの白っぽい卵を石の下に産みつける。卵が白っぽいのは卵黄が多いため、孵化した幼生は餌を採るこ

* 茅野市米沢小学校教諭・平成10年度八ヶ岳総合博物館専門委員

となく卵黄の栄養だけで成長する。このように、タゴガエルは他のカエル類とは著しく異なった生態をもつ、興味深いカエルである。長野県内では北部や南部の山地で普通に見られるものの、中部ではこれまでほとんど記録がなかった。

2. 確認記録

(1) 確認地点：諏訪郡富士見町入笠山（鐘打平～芝平峠間。標高1700m）の車道脇の小さな流れ（第2図参照）。上伊那郡長谷村や高遠町との境界に近いが、確認地点は富士見町側である。

(2) 確認日時：1998年5月4日午前11時頃

(3) 確認個体：2♂♂1♀。産卵中のペアと単独で鳴いていたオス1個体である。いずれも流れの中あるいは脇の転石の下で捕獲した。これらの他にも、多数のオスの鳴き声や産卵されたばかりの卵塊（図3）も確認された。捕獲した3個体は、エタノール液浸標本にして、八ヶ岳総合博物館に寄贈する予定である。

3. おわりに

今回のタゴガエルの確認によって、諏訪地方で生息が確認されたカエル類は9種になった。確認地点である入笠山は南アルプスの北端にあたるが、この山系では既にいくつかのタゴガエル生息地が知られているので、精査すれば杖突峠や守屋山などでも生息が確認される可能性が高い。それに対して霧ヶ峰山塊や八ヶ岳連峰では、これまで詳しい調査が行われておらず、今後の詳しい生息調査が望まれる。

また、今後さらに諏訪地方から発見される可能性の高いのが、ナガレタゴガエル (*Rana sakuraii*) である。このカエルは系統的にタゴガエルに近い種であり、ここ数年間に上伊那地方や松本市、丸子町などで相次いで発見されていることから、地理的に近い諏訪地方でも生息確認が期待されている。冬期から春先にかけて、八ヶ岳や入笠山などの溪流中（この時期に調査するのは困難ではあるが）を精査すれば、おそらく発見されるものと思われる。

4. 引用文献

中條錠二 (1978). 爬虫類・両生類. 諏訪の自然誌・動物編. Pp.314-337. 諏訪教育会 (諏訪).

下山良平 (1984). 諏訪地方の両生類・爬虫類 (1). 自然研究紀要20: 80-83. 諏訪教育会 (諏訪).



図1 タゴガエル



図2 繁殖を確認した沢



図3 石下に産みつけられていた
タゴガエルの卵塊

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that proper record-keeping is essential for the integrity of the financial system and for the ability to detect and prevent fraud.

2. The second part of the document outlines the specific requirements for record-keeping, including the need to maintain original documents and to keep copies of all records for a minimum of seven years. It also discusses the importance of ensuring that records are stored in a secure and accessible manner.

3. The third part of the document discusses the consequences of failing to comply with the record-keeping requirements. It notes that failure to maintain accurate records can result in the imposition of penalties, including fines and imprisonment. It also discusses the potential for reputational damage and the loss of business opportunities.

4. The final part of the document provides a summary of the key points and offers some practical advice for businesses on how to ensure compliance with the record-keeping requirements. It emphasizes the importance of regular audits and the use of reliable record-keeping systems.

守屋山登山口のザゼンソウ群落調査 結果について (短報)

両角 源美* 永富 直子**

1998年4月12日、博物館ボランティア研修会として、守屋山(1,650.3m)の自然観察会(春の植物、野鳥、諏訪盆地のでき方、中央構造線)を行った。その中で、守屋山登山口(諏訪市湖南)の川添いに見られる湿地に、多数のザゼンソウが分布していたので、その分布状況を調査した。

場所は、杖突峠から西へ車で約10分入った所の、標高は1,300mの沢添いの地域で、沢に向かって何カ所も出水している所であり、両岸にザゼンソウが生えている。

登山口へは、峠からの道ばかりでなく、古屋敷側(高遠町)からも道が来ている。

沢を下るときり込んだ谷状になるが、ここから下には分布が見られなかった。

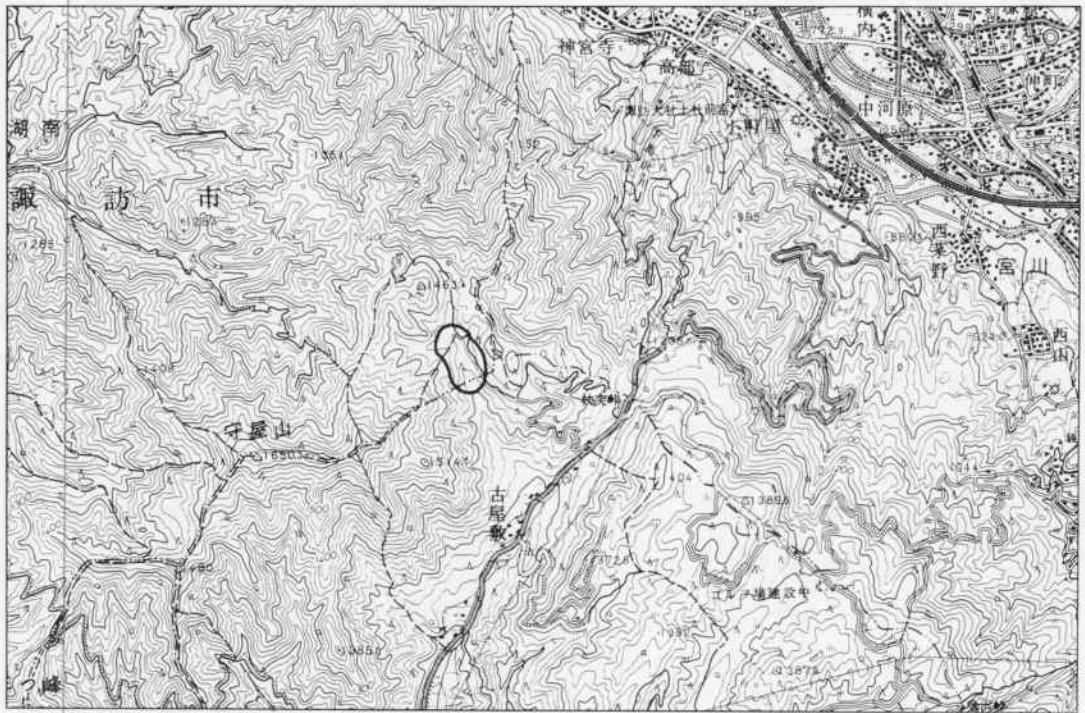
下部の分布域の中には、いくつものイノシシによるザゼンソウの根堀り跡が見られ、イノシシの食料になっていることがわかった。また、湿地の水の多い泥地には、イノシシが体をころがし、こねまわした“ぬた湯”が見られた。

1999年3月28日の調査では、さらに広域にイノシシが堀り、ザゼンソウへの被害が認められた。現在は、観察用の木道が設置されている。

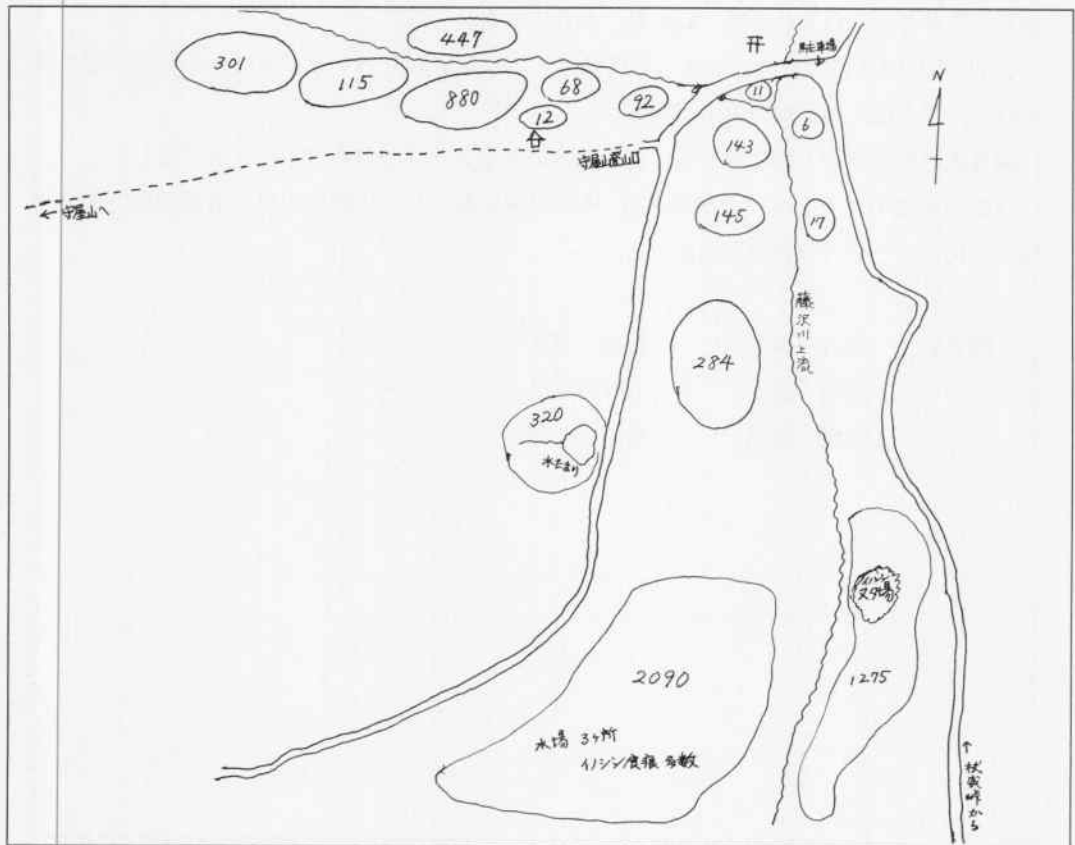
調査地の地形は第1図に示した。調査地内のザゼンソウの分布は、第2図に示した。

登山口周辺のザゼンソウの総本数は、6,206株であった。株数から見ても諏訪地方の他地域に比べ、一級の分布地と思われる。

調査者	両角 源美	徳光 宣子
	永富 直子	五味みゆき
	伊藤 益郎	功刀 司



第1図 調査地 (○印)



第2図 ザゼンソウの分布 (数字は株数) 1998. 4. 12

茅野市八ヶ岳総合博物館 鳥類標本目録 II

永 富 直 子*

当博物館の鳥類剥製標本については茅野市八ヶ岳総合博物館紀要4(1994)で、1985年の展示専門委員会発足から1988年の開館を経て1994年3月までに収集した標本を報告した。

今回は、1994年4月から1998年3月までに当館に収集した鳥類の剥製標本を報告する。

○凡例

1. 目録は、各種名の次に、採集地、個体数と性別、年齢(幼鳥または成鳥)、採集日、採集者の順で記した。
2. 「幼鳥」は第1回目の換羽以前の個体を示す。
3. 性別、年齢が不明のものは無表記とした。
4. 採集者が茅野市職員である場合は、採集者は表記していない。

○目録

カイツブリ目 カイツブリ科

カイツブリ *Tachybaptus ruficollis*

岡谷市横河川河口：1, Jan. 1996, 花岡幸一.

ワシタカ目 ワシタカ科

ツミ *Accipiter gularis*

茅野市豊平山寺：1 幼鳥, Dec. 1995, 野沢進之輔.

ハイタカ *Accipiter nisus*

茅野市北山蓼科：1 ♀, 12. Oct. 1997, 牛山 毅.

キジ目 キジ科

キジ *Phasianus versicolor*

茅野市豊平上古田：1 ♀, 10. Aug. 1994.

ハト目 ハト科

アオバト *Treon sieboldii*

茅野市本町：1 ♀, 31. Mar. 1996, 野沢進之輔.

ホトトギス目 ホトトギス科

カッコウ *Cuculus canorus*

*茅野市八ヶ岳総合博物館学芸員

茅野市北山白樺湖：1 幼鳥， 26. Aug. 1996.

フクロウ目 フクロウ科

フクロウ *Strix uralensis*

茅野市米沢：1， Dec. 1995， 野沢進之輔.

キツツキ目 キツツキ科

アオゲラ *Picus awokera*

茅野市豊平 東京理科大諏訪短大：1 ♀， 12. Nov. 1994， 宗川英明.

茅野市北山蓼科：1 幼鳥， 7. Jun. 1997.

コゲラ *Picoides kizuki*

茅野市八ヶ岳総合博物館：1 幼鳥， 4. Jul. 1997.

茅野市中大塩：1 ♀， 13. Jun. 1998， 松田和正.

ツバメ目 ツバメ科

イワツバメ *Delichon dasyopus*

茅野市北山柏原：1， 13. Apr. 1997， 両角英晴.

スズメ目 セキレイ科

キセキレイ *Motacilla cinerea*

茅野市豊平 尖石考古館：1 幼鳥， 14. Jun. 1994.

茅野市豊平福沢：1 ♂成鳥， 1 ♀， 26. Apr. 1995.

茅野市豊平 尖石考古館：1 ♂， 20. May. 1998.

セグロセキレイ *Motacilla grandis*

茅野市八ヶ岳総合博物館：1 幼鳥， 27. May. 1997.

ピンズイ *Anthus hodgsoni*

諏訪郡原村 八ヶ岳美術館：1， 23. May. 1998， 井上智恵子.

スズメ目 ヒヨドリ科

ヒヨドリ *Hypsipetes amaurotis*

諏訪郡原村 ペンションビレッジ：1， 29. May. 1994.

諏訪郡原村柳沢：1， 19. Jul. 1996， 五味みゆき.

茅野市立泉野小学校：1， Aug. 1997， 杉山 直.

スズメ目 モズ科

モズ *Lanius bucephalus*

茅野市豊平 尖石考古館：1 ♂， 1. Feb. 1995.

アカモズ *Lanius cristatus*

茅野市八ヶ岳総合博物館：1 ♂， 27. May. 1995.

スズメ目 ヒタキ科 ツグミ亜科

コルリ *Erithacus cyane*

茅野市八ヶ岳総合博物館：1 ♀， 23. Oct. 1996.

茅野市北山蓼科：1 ♂成鳥， 1. Jun. 1997.

ルリビタキ *Erithacus cyanurus*

諏訪郡原村中新田：1 ♀， 4. Nov. 1995， 山川次彦.

トラツグミ *Zoothera dauma*

茅野市玉川 種苗管理センター八ヶ岳農場：1 幼鳥， 20. Oct. 1997， 一ノ瀬智恵子.

諏訪郡原村中新田：1， 18. Nov. 1998， 山川次彦.

アカハラ *Turdus chrysolaus*

茅野市北山蓼科：1 ♀， 29. Jul. 1996， 柴田真人.

茅野市豊平 青少年自然の森：1 ♀， 26. Apr. 1998.

クロツグミ *Turdus cardis*

茅野市豊平 青少年自然の森：1 ♂ 成鳥， 27. Apr. 1994， 小林瑞恵.

諏訪郡原村中新田：1 幼鳥， 1. Oct. 1994， 五味祐介.

茅野市豊平 青少年自然の森：1 ♀， Sep. 1995.

茅野市豊平 青少年自然の森：1 ♀ 幼鳥， Apr. 1996.

諏訪郡原村中新田：1 幼鳥， 31. Jul. 1996， 山川次彦.

ツグミ *Turdus naumanni*

茅野市八ヶ岳総合博物館：1， 19. Mar. 1995.

茅野市立豊平：1， Jan. 1996， 野沢進之輔.

シロハラ *Turdus pallidus*

茅野市豊平 青少年自然の森：1 ♀， 20. Dec. 1994.

スズメ目 ヒタキ科 ウグイス亜科

オオヨシキリ *Acrocephalus orientalis*

茅野市金沢：1， 29. Jul. 1998.

メボソムシクイ *Phylloscopus borealis*

茅野市役所：1， 19. Oct. 1998.

エゾムシクイ *Phylloscopus tenellipes*

諏訪市大和：1， 8. May. 1995， 竹中 敏.

スズメ目 シジュウカラ科

シジュウカラ *Parus major*

茅野市豊平 東京理科大諏訪短大：1 ♂， 25. May. 1991， 岩波日出夫.

茅野市豊平福沢：1 ♂， 2. Dec. 1998.

スズメ目 ゴジュウカラ科

ゴジュウカラ *Sitta europaea*

茅野市豊平 青少年自然の森：1♂, 9. Mar. 1995.

スズメ目 メジロ科

メジロ *Zosterops japonicus*

茅野市豊平 青少年自然の森：1, 17. Apr. 1998.

スズメ目 ホオジロ科

ホオジロ *Emberiza cioides*

茅野市八ヶ岳総合博物館：1♂, 21. Nov. 1995.

茅野市八ヶ岳総合博物館：1♂, 2. Feb. 1996.

茅野市豊平 青少年自然の森：1♀, Apr. 1996.

茅野市八ヶ岳総合博物館：1幼鳥, 12. Aug. 1996, 伊藤京子.

ミヤマホオジロ *Emberiza elegans*

茅野市豊平 青少年自然の森：1♂, 11. Jan. 1995.

スズメ目 アトリ科

カワラヒワ *Carduelis sinica*

茅野市塚原：1, 10. Jul. 1996, 岩崎スエノ.

ハギマシコ *Leucosticte actoa*

茅野市北山蓼科：1♂, 25. Mar. 1997, 飛田四郎.

オオマシコ *Carpodacus roseus*

茅野市北山蓼科：1♀, 27. Nov. 1994, 飛田四郎.

ウソ *Pyrrhula pyrrhula*

茅野市北山蓼科：1幼鳥, 15. Oct. 1994, 飛田四郎.

茅野市豊平 青少年自然の森：1♂, 11. Jan. 1995.

茅野市北山蓼科：1♂, 15. Feb. 1995, 柴田真人.

諏訪郡原村立原小学校：1♂, Mar. 1977, 大谷真理子.

諏訪郡原村：1♀, 2. Aug. 1977.

シメ *Coccothraustes coccothraustes*

茅野市豊平 青少年自然の森：1♀, 22. Apr. 1995.

イカル *Coccothraustes per onatus*

茅野市豊平 尖石考古館：1, 14. Oct. 1995.

the 1990s, the number of publications on the topic has increased steadily (see Figure 1).

There are a number of reasons for this increase. First, the number of researchers in the field has increased. Second, the number of journals publishing research on the topic has increased. Third, the number of researchers publishing in the field has increased.

There are a number of reasons for this increase. First, the number of researchers in the field has increased. Second, the number of journals publishing research on the topic has increased. Third, the number of researchers publishing in the field has increased.

There are a number of reasons for this increase. First, the number of researchers in the field has increased. Second, the number of journals publishing research on the topic has increased. Third, the number of researchers publishing in the field has increased.

There are a number of reasons for this increase. First, the number of researchers in the field has increased. Second, the number of journals publishing research on the topic has increased. Third, the number of researchers publishing in the field has increased.

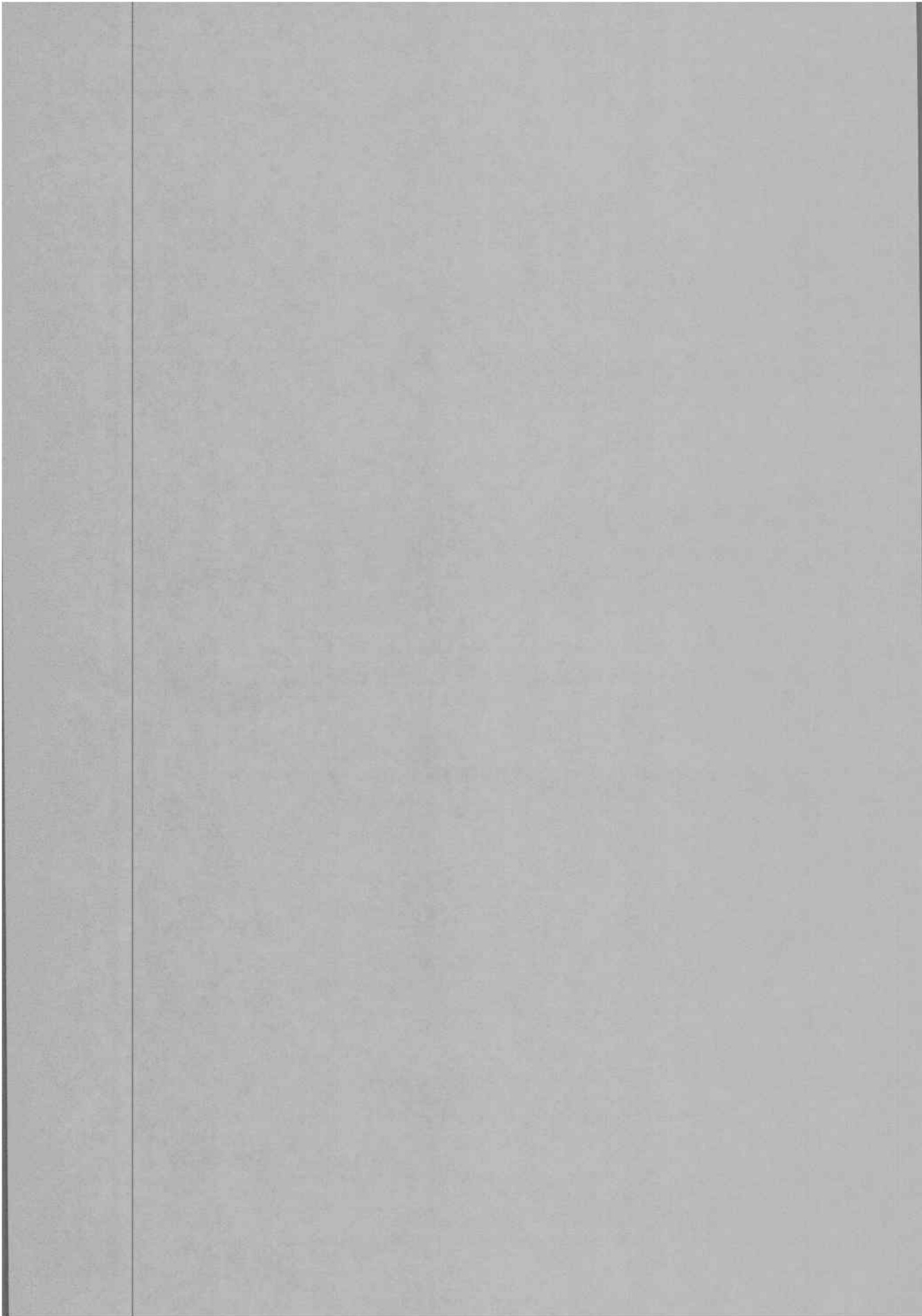
There are a number of reasons for this increase. First, the number of researchers in the field has increased. Second, the number of journals publishing research on the topic has increased. Third, the number of researchers publishing in the field has increased.

There are a number of reasons for this increase. First, the number of researchers in the field has increased. Second, the number of journals publishing research on the topic has increased. Third, the number of researchers publishing in the field has increased.

There are a number of reasons for this increase. First, the number of researchers in the field has increased. Second, the number of journals publishing research on the topic has increased. Third, the number of researchers publishing in the field has increased.

There are a number of reasons for this increase. First, the number of researchers in the field has increased. Second, the number of journals publishing research on the topic has increased. Third, the number of researchers publishing in the field has increased.

There are a number of reasons for this increase. First, the number of researchers in the field has increased. Second, the number of journals publishing research on the topic has increased. Third, the number of researchers publishing in the field has increased.



平成10年度 茅野市八ヶ岳総合博物館事業報告

1. 特別展

(1) 御柱写真展 (ロビー展示)

5月24日(日)～6月14日(日) 30点の展示

会期中入館者 2,419名

(2) 第16回 研究創意工夫展 (市内小中学校 夏休み理科研究, 絵画, 工作展)

10月24日(土)～11月22日(木)

参加学校	小学校	9校	総作品	281点	個人作品	254点
	中学校	1校	研究	59点	グループ作品	0点
			工作	201点	家族作品	27点
			絵画	21点	総参加人数	309点

審査会 10月23日 学校長・博物館専門委員で入賞8作品(工作、絵画の部・研究の部)市長、教育委員会、博物館長、審査員特別賞を決めた。

表彰式 11月22日 於 博物館講堂

工作・絵画部門受賞者

茅野市長賞	豊平小3年	湯田坂 拓	「豊平小3年1組」
教育委員会賞	金沢小5年	小林 まみ	「ペットボトルの遊園地」
博物館長賞	豊平小2年	柳平 真完	「きょうりゅうのしま」
審査員特別賞	湖東小5年	湯田坂光祐	「僕の夢発掘大冒険」

研究部門受賞者

茅野市長賞	宮川小5年	藤森 光	「オニヤンマの観察」
教育委員会賞	永明小6年	林 佑樹	「アゲハチョウの観察」
博物館長賞	玉川小3年	守屋竜之介	「アメンボはなぜ水にうくか」
審査員特別賞	湖東小5年	篠原未由希	「アリの研究」

会期中入館賞 1,772名

(3) 姉妹都市ロングモント特別展 8月1日(土)～9月20日(日)

“Longmont U.S.A.” 展示品 230点

会期中入館者 5,430名

2. 博物館小講演会 参加者 174名

(1) 4月19日(日)

「前宮と御柱」

講師：立石 喜信先生 (元小学校長)

- (2) 8月9日(日)
「ロングモントと国際交流」 講師：河西 頼子先生 (国際クラブ)
- (3) 10月4日(日)
「アオコの生態」 講師：花里 孝先生 (信州大学教授)
- (4) 11月1日(日)
「水平虹はどうしてできるか」 講師：茅野 慶次先生 (元茅野市史編纂委員)
- (5) 2月21日(日)
「この地方の俳人たち」 講師：原 充先生 (NHK学園俳句講座講師)

3. ふるさと講座

- (1) 5月16日(日) 参加者 16名
山城を歩く会 講師：宮坂 武男先生・功刀文化財課指導主事
- (2) 6月14日(日) 参加者 10名
金沢宿を訪ねる会 講師：宮坂 武夫先生
- (3) 7月19日(日) 参加者 14名
八ヶ岳茶白山風欠観察調査 講師：両角博物館長・永富学芸員
- (4) 11月3日(日) 参加者 18名
文学碑を訪ねる会 講師：北沢 敏郎先生
- (5) 古文書解読講座 (土・日に8回開催) 神長官守矢史料館と共催 参加者 42名
1月17日・24日・30日, 2月7日・14日・20日・28日, 3月6日
講師：細田 貴助 (元神長官守矢史料館長)
- (6) 古文書相談会 (毎月第3土・日に6回開催) 神長官守矢史料館と共催 参加者 15名
5月17日, 6月21日, 7月26日, 9月20日, 10月31日, 11月22日
講師：細田 貴助 (元神長官守矢史料館長)

4. 博物館ボランティア活動

博物館ボランティア講座の開催 参加者 39名

各専門分野に別れて学習を行い、実践的にボランティア活動を行う。

開講式 4月19日(日)

小講演会の聴講

6月19日, 8月9日, 10月4日, 11月1日, 2月21日

専門分野ごとの学習

茅野市の民話・昔話の収集、研究

毎月第1・3水曜日定例会議また、北山地区方面の聞き取り調査等を行い編集。

観察・調査学習

4月12日 守屋山のザゼン草と自然観察会

実践的な活動

遊学教室への協力

企画展展示への協力（特に姉妹都市米国ロングモント展）

小中学生博物館の日への協力

閉校式 2月21日

5. 博物館小中学生の日

11月22日(日) 研究・創意工夫展表彰式後、万華鏡を作る。参加者5組16名

6. 夏休み親子工作教室

8月8日(日) モーターで動く尺取虫を作ろう。参加者7組14名

7. 博物館活用指定学級 29学級 868名参加

「遊学教室」——市内小学校の1学級に博物館や野外現地にきてもらい、半日の日程で体験学習を行う。

- | | | | | | |
|-----|----------|-------|----------|-----|------------------------------|
| (1) | 6月3日(水) | 北山小学校 | 6学年 | 25名 | |
| | | | | | 「火おこし体験」 講師：正木 美香（博物館学芸員） |
| (2) | 6月4日(木) | 豊平小学校 | 2年1・2組 | 44名 | |
| | | | | | 「牛乳パックで紙すき」 講師：正木 美香（博物館学芸員） |
| (3) | 6月5日(金) | 金沢小学校 | 6学年 | 40名 | |
| | | | | | 「火おこし体験」 講師：正木 美香（博物館学芸員） |
| (4) | 7月7日(火) | 永明小学校 | 6年2組 | 30名 | |
| | | | | | 「土器作り」 講師：正木 美香（博物館学芸員） |
| (5) | 7月8日(水) | 永明小学校 | 6年1組 | 31名 | |
| | | | | | 「土器作り」 講師：正木 美香（博物館学芸員） |
| (6) | 7月9日(木) | 永明小学校 | 6年3組 | 35名 | |
| | | | | | 「土器作り」 講師：正木 美香（博物館学芸員） |
| (7) | 7月10日(金) | 湖東小学校 | 6年1.2組 | 35名 | |
| | | | | | 「土器作り」 講師：正木 美香（博物館学芸員） |
| (8) | 7月14日(火) | 米沢小学校 | 6年1.2.3組 | 86名 | |
| | | | | | 「遺跡の発掘体験」 講師：小林 健治（文化財課学芸員） |

- | | | | | | |
|------|-----------|-------|---------------|-------|--------------|
| (9) | 7月15日(水) | 泉野小学校 | 6学年 | 27名 | |
| | | | 「火おこし体験」 | 講師：正木 | 美香 (博物館学芸員) |
| (10) | 7月17日(金) | 豊平小学校 | 6年1.2組 | 53名 | |
| | | | 「遺跡の発掘体験」 | 講師：小林 | 健治 (文化財課学芸員) |
| (11) | 11月 5日(木) | 北山小学校 | 6年1組 | 39名 | |
| | | | 「豆腐作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (12) | 11月10日(火) | 玉川小学校 | 2年1組 | 31名 | |
| | | | 「豆腐作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (13) | 11月11日(水) | 玉川小学校 | 2年3組 | 33名 | |
| | | | 「豆腐作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (14) | 11月12日(木) | 玉川小学校 | 2年4組 | 31名 | |
| | | | 「豆腐作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (15) | 12月 1日(火) | 泉野小学校 | 3年1組 | 21名 | |
| | | | 「天草からところてん作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (16) | 12月 2日(水) | 北山小学校 | 3年1組 | 34名 | |
| | | | 「天草からところてん作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (17) | 12月 3日(木) | 金沢小学校 | 3年・4年 | 49名 | |
| | | | 「天草からところてん作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (18) | 1月19日(火) | 玉川小学校 | 2年2組 | 32名 | |
| | | | 「天草からところてん作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (19) | 1月20日(水) | 宮川小学校 | 3年1組 | 39名 | |
| | | | 「天草からところてん作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (20) | 1月21日(木) | 宮川小学校 | 3年2組 | 39名 | |
| | | | 「天草からところてん作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (21) | 1月22日(金) | 宮川小学校 | 3年3組 | 38名 | |
| | | | 「天草からところてん作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (22) | 2月 9日(火) | 米沢小学校 | 3年1組 | 39名 | |
| | | | 「天草からところてん作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (23) | 2月10日(水) | 米沢小学校 | 3年2組 | 37名 | |
| | | | 「天草からところてん作り」 | 講師：松沢 | かね (博物館学芸員補) |

8. ロビー体験コーナー 参加者 144名 於 博物館

- | | | | | |
|-----|----------|------|-------|--------------|
| (1) | 4月12日(日) | はたおり | 指導：松沢 | かね (博物館学芸員補) |
| (2) | 5月10日(日) | はたおり | 指導：松沢 | かね (博物館学芸員補) |

(3)	6月21日(日)	はたおり	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(4)	7月 5日(日)	はたおり	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(5)	7月12日(日)	組木作り	指導：両角 源美 (博物館長)
(6)	8月30日(日)	はたおり	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(7)	9月 6日(日)	動物組木作り	指導：両角 源美 (博物館長)
(8)	9月13日(日)	はたおり	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(9)	9月27日(日)	拓本作り	指導：篠原 敬博 (博物館協議会委員)
(10)	10月10日(日)	火おこし体験	指導：正木 美香 (博物館学芸員)
(11)	10月17日(日)	はたおり	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(12)	11月 3日(日)	つる細工	指導：両角 源美 (茅野市教育長)
(13)	11月15日(日)	はたおり	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(14)	12月 6日(日)	はたおり	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(15)	12月13日(日)	しめ飾り作り	指導：平沢 忠由 (博物館学芸員補)
(16)	1月10日(日)	はたおり	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(17)	1月15日(日)	藁ぞうり作り	指導：渡辺 正晴 (米沢北大塩)
(18)	1月23日(日)	ふくろう作り	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(19)	1月31日(日)	小鳥の餌台作り	指導：篠原 淳朗 (博物館長)
(20)	2月11日(日)	まゆ人形作り	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(21)	2月 6日(日)	はたおり	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)
(22)	3月14日(日)	小鳥の巣箱作り	指導：渡辺 正晴 (米沢北大塩)
(23)	3月 6日(日)	はたおり	指導：松沢 かね (博物館学芸員補)

9. 野外研修講座

「白馬岳自然観察会」 (公民館と共催)

6月7日(日) 参加者 50名 講師：阿部 義男先生

10. 観望会

北部生涯学習センターで実施

4月21日(火)	かに星雲を見よう	悪天候のため中止
5月 2日(土)	春の星観察	悪天候のため中止
6月 2日(火)	冥王星を見よう	悪天候のため中止
7月24日(金)	海王星を見よう	悪天候のため中止
8月20日(木)	白鳥座流星群とスターウォッチング	
9月 6日(日)	半影月食を見よう	悪天候のため中止

- 10月14日(水) 秋の星座を見よう 悪天候のため中止
- 11月18日(水) しし座流星群観察
- 12月19日(土) 冬の星座を見よう
- 1月20日(水) 全国一斉スターウォッチング 悪天候のため中止
- 2月23日(火) 金星・木星大接近
- 3月20日(土) 春の星座観察と講演「しし座流星群」について
講師 下田 力氏(松本市) 悪天候のため、観測は中止

11. 各種事業

- (1) 八ヶ岳総合博物館・文化財課だより「八ヶ岳通信」第17号発行：7月31日
- (2) 紀要第8号発行：3月31日
- (3) 博物館学習会員 187名(大人 149名 小人 38名)
- (4) ロビー体験発表展 3月14日(日)～3月31日(水) 51名 250点
- (5) 尖石考古館建てかえに伴う、仮展示 7月1日～

博物館協議会委員名簿

〈平成10年度〉

委員長	平沢澄雄
副委員長	小平昌寿
委員	小林靖子
委員	長田豊彦
委員	小平邦雄
委員	土橋正子
委員	井原栄子
委員	篠原敬博
委員	池田和彦
委員	宮坂友良

茅野市八ヶ岳総合博物館専門委員名簿

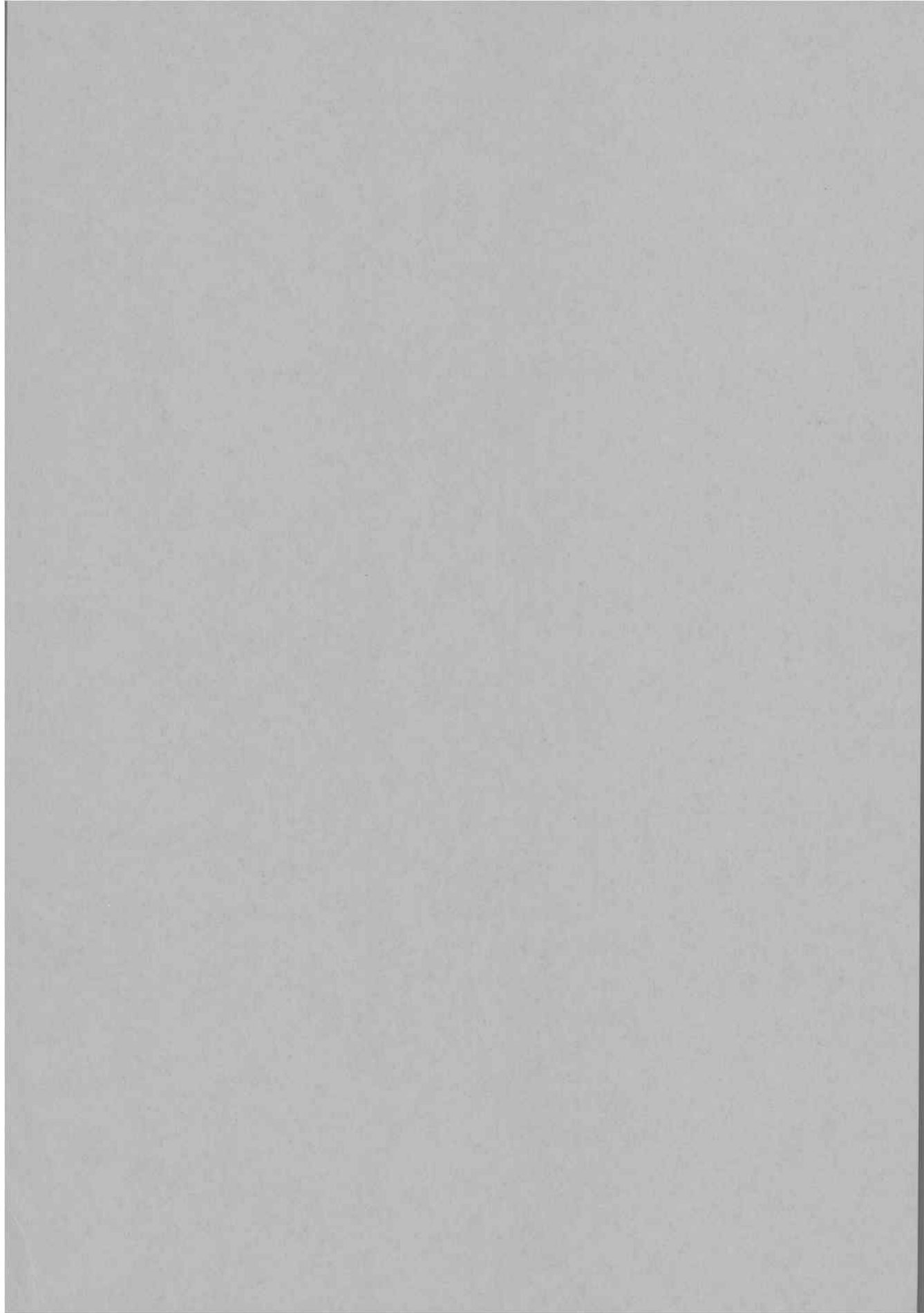
〈平成10年度〉

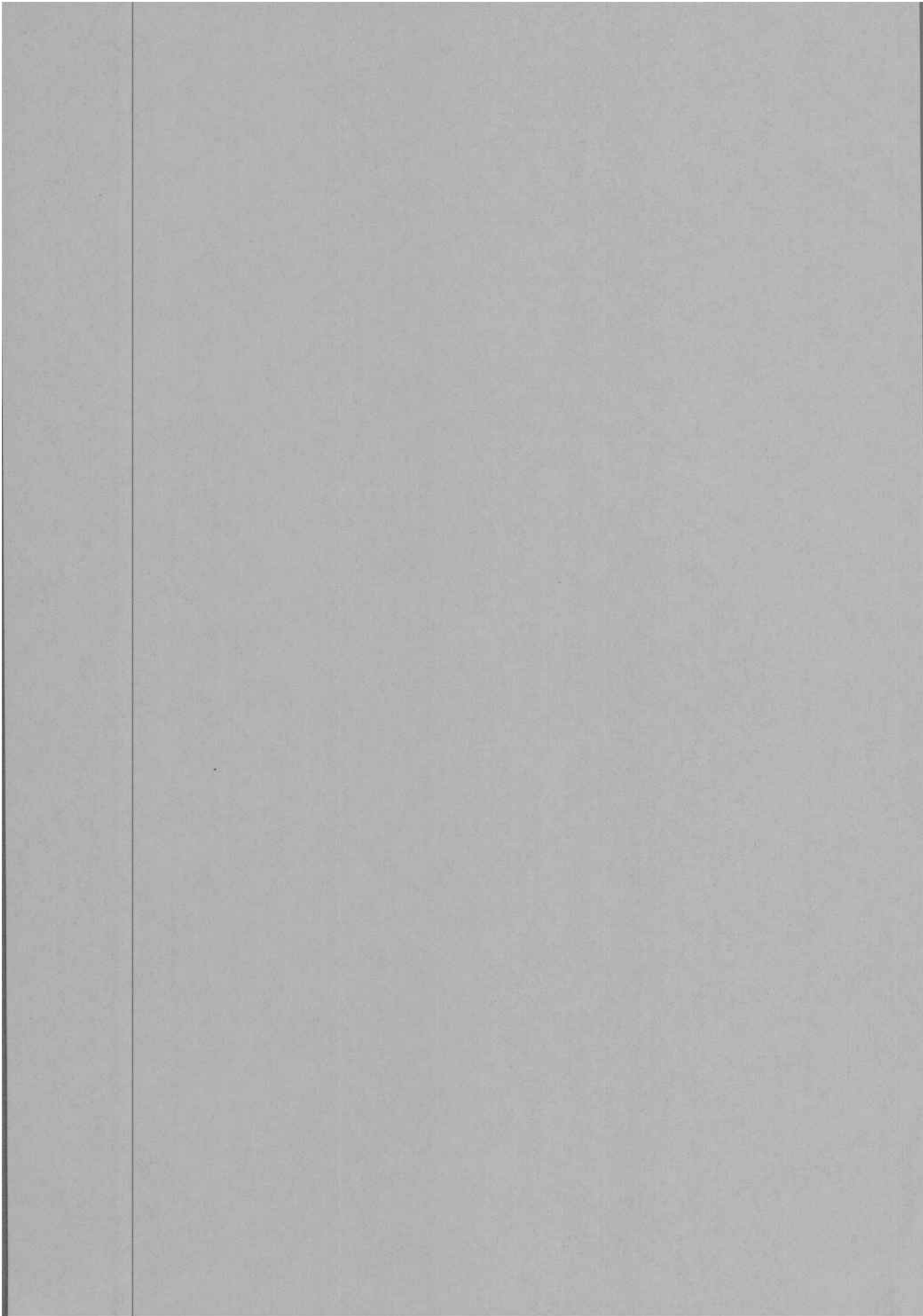
自然	下山良平
自然	小池春夫
自然	勝野貞義
自然	植松博視
人文	今井文明
人文	藤森明
人文	牛山市弥
人文	中村昭
人文	牛山圭吾
人文	原美伎雄

〈茅野市八ヶ岳総合博物館職員名簿〉

（平成10年度）

館長	両角 源美（嘱託）	7月まで
館長	篠原 淳朗（嘱託）	8月から
尖石考古館副館長	竹村 哲（嘱託）	11月から尖石考古館展示管理
係長	上原 実	
主任（学芸員補）	松沢 かね	
指導主事（学芸員）	永富 直子	兼学習企画課学習企画係
指導主事（学芸員）	正木 美香	兼神長官守矢史料館
指導主事	両角 和恵	11月から兼文化財課尖石考古館
臨時職員	小林美智子	11月まで
臨時職員	土橋 正子	11月まで
施設管理	鮎沢信太郎	11月まで
施設管理	林 克剛	12月から





番号	文書名	年月日	差出人・作成者 受取人	形態	内容	備考	整理番号
304	疱瘡相煩候節御祝儀帳	天保十三壬寅年 三月		横帳	お浦の疱瘡が治ったご祝儀帳		2 81
305	御役儀拾出帳	天保九戊戌年 正月末日	下組	帳横	個人毎に御役儀に出動した月 日・米での日当・仕事の内容の 記録	歩割の元	2 82
306	諸入用元帳	天保七丙申年 八月	重五郎	横帳	入用記録	〔右御川除御普請二付 御札〕等の記載	2 83
307	御湯祭入用兼人足帳	弘化三丙午年 五月二十九日	当番名主重五郎	横帳	湯立祭入用兼人足帳		2 84
308	御永引之内拾年賦之場所詰帳	文成(政)八乙酉年 十月十三日初日	年番名主重五郎	横帳	地詰帳は田畑の品位石盛はその ままで判別のみ測量したもの		2 85
309	早渡未附送書留帳	天保九戊戌年 十月	茅野村	横帳	茅野村に給所のある藩士への 早渡米を個々に記録		2 86
310	己酉分三組取立帳	嘉永二己酉年 十二月十日	五味重五郎	横帳		列記してある	2 87
311	御蔵方御給所方當引米書上帳	天保九戊戌年 十一月	年番名主重五郎他4名				2 88

* 前茅野市神長官守矢史料館館長
** 茅野市八ヶ岳総合博物館学芸員

303	302	301	300	299	298	297	296	295	294	293	292	291
貳拾壹両壹分之基手	水車白数書上帳	かな手帖	壹番下帳(字名七ヶ所)	御川除御普請二付諸入用帳	御頭家細工覚	戊戌分御成个十貢帳、東村	穀類御通帳	米穀仕切通	上組・下組・西組・坂舟二・出作五組御高帳	差引控	乍恐奉願上候口上書覚	売渡證文
	嘉永二己酉年二月		嘉永二年	天保九戊戌年 閏四月三日より	天保七丙申年二月	天保十己亥 三月良辰日	天保九戊戌年 六月良辰日	天保十己亥 二月	天保九戊 十二月			嘉永五壬子年閏 二月吉日
	重五郎他4(名主2人 年寄り3人) 御貸方御代官所			当番名主重五郎	大工藤右衛門	茅野村名主重五郎	茅野村富屋重五郎 裏可堺屋重右衛門	茅野村富屋十五郎 甲州巨摩郡上教来石村山本屋	名主重五郎		(茅野村) (藩)	
横帳		堅帳	横帳	横帳	横半帳	堅帳	横半帳	横半帳	横帳	横帳	堅紙	堅帳
金子を貸した控	録 水車屋の白の数と所有者の記	ひらがなの手習い手本	検見の時の下帳(下書き)	上川か宮川の堤防修理の時の 入用		茅野村東組の徳帳	重五郎から米を送るのにこの 通帳を用い堺屋が受け取った	米の通帳。十五郎から米を送り 山本屋が受け取ったものか	茅野村五組各家の高(米)を書 き上げたもの	金銭や米の数字。内容は不明	名主入札を村定めに従うよう 仰せ付けられたい	習字手本
借り手は男女半々		(所有者)五味もせ			御頭家の位置は字名 から見て特定できる						文化十年の一件(2- 54)の記述有り	所有者 濱政吉
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68

番号	文書名	年月日	差出人・作成者 受取人	形態	内容	備考	整理番号
290	丙午分歩割人掛帳	弘化三丙午年 十二月	名主重五郎	横帳	歩割の対象に成った人		2 67
289	出拂勤并わらじ寄村中名面帳	弘化三丙午年 正月	當番名主重五郎	横帳	舞屋への出払、及びワラジ寄せ 集めに出た人の名前		2 66
288	己辰分御成ヶ餘米代金払帳	嘉永三庚戌年 三月	差引番名主重五郎	横帳			2 65
287	五百九拾四分 玄米			横帳	歩割関係か		2 64
286	郡方大見分入用帳	天保九戌戌年 四月二日	茅野村	横帳			2 63
285	大御見分諸入用帳	弘化三丙午年 四月二日	當番名主重五郎	横帳			2 62
284	丙午分歩割喰帳	弘化三丙午年 十二月	名主重五郎	横帳	歩割の時の飲食の入用		2 61
283	假名手本二度目清書寺岡切腹 段(板行)		(板行)江戸にしのみや新六		浄瑠璃台本	所有者 五味氏	2 60
282	(手本)	文化十三丙子年	茅野村五味氏	堅帳	習字手本		2 59
281	無偽價穴貉序	安永六丁酉年 菊月	無茶庵主人	堅帳	説話写本	所有者 綾杉番屋	2 58
280	恋と忠奉 初音の旅		浦の口	堅帳	浄瑠璃写本		2 57
279	唐詩選五言排律			堅帳	唐詩選集		2 56

278	277	276	275	274	273	272	271	270	269	268	267	266
経伏波神	乍恐奉申上口上之覚書	用 駿州安部郡川合川村平十諸入	五味米五郎端午之祝儀帳	母上隠居屋移徒祝儀帳	五味米五郎七夜祝儀帳	車屋土蔵普請二付祝儀受帳	隠居屋普請二付祝儀受帳	家普請之節祝儀帳	四番下帳 芦ヶ崎熊柳□の久 保大畑蟹畑てつせん田六反や き場穴田越巻反沢崖戸切田	萬御通帳	(俳句ノート)	(出荷帳)
	文化十癸酉年 十二月	文政八乙酉年 八月	嘉永六年 五月	嘉永六年 五月二十二日	嘉永六年 三月二十日	天保十四年 八月	弘化二年 七月二十九日	嘉永二己酉年 六月	嘉永二己酉年	天保七丙申正月吉日		
	(百姓藤右衛 他三名 藩奉行所)	茅野村横内村	和 三郎	五味重五郎	五味重五郎	五味重五郎	重五郎	五味重五郎		山本屋佐太八 茅野村御預御用	長谷川正義	
堅帳	横帳	横帳						横帳	帳横	横半帳		
習字手本	茅野村名主退役、跡目入札時の 論争について	行き倒れの平十の世話用入用							西茅野関係検見結果			小口組へ出荷した記録
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
55	54	53	52	52	52	52	52	52	51	50	49	48
			⑥	⑤	④	③	②	①				

番号	文書名	年月日	差出人・作成者 受取人	形態	内容	備考	整理番号
254	(墨絵)				月下に虎の図		2 36
255	(手紙文)			堅帳	習字手本		2 37
256	人の名頭			堅帳	習字手本	所有者 五味もせ	2 38
257	阿路菅物語	安永四乙未年 二月(写し)	太田周助(写し)	堅帳	蜂須賀阿波守の軍記もの	表紙は「阿路菅(あわじ?)」 だが、巻末は「阿波菅」	2 39
258	郷名御手本	安政七庚申年 三月良辰日		堅帳	習字手本		2 40
259	俳諧 八合帳	安永四乙未年	富味河風子軒		俳句を集めた印刷本	(所有者) 湖柳裏表 紙に「和三郎」とあり	2 41
260	雑記○					天皇の名等を数ページ 記してある	2 42
261	蘭亭詩			折本	習字手本		2 43
262	□□選墨本□□□□上				唐詩選		2 44
263	野馬臺詩國字抄 全	寛政丁巳孟春	台麗書房星途堂(板行本)		五言漢詩の解説		2 45
264	圍碁定石集(二)				圍碁の定石図解		2 46
265	碁經□□	文化八辛未春 二月			圍碁の定石図解		2 47

253	252	251	250	249	248	247	246	245	244	243	242	241
御頭家諸買物通							第拾四回目掛金不足金取調帳	第拾五回徴収帳	第十三 十四會勘定帳	明治四十年三月廿八日 第拾四回掛金徴収帳	三月廿八日落札	第拾四回め
天保七丙申 正月	(明治三十八年 十一月)	(明治三十八年 十一月)	(明治三十八年 十一月)	(明治三十八年 十一月)	(明治三十八年 十一月)	(明治三十八年 十一月)	明治三十八年 十一月	明治四十年 七月二十四日	(明治)四十年 七月十六日改	明治四十年 三月二十八日	(明治四十年 三月二十八日)	(明治四十年 三月二十八日)
茅野郷	(世話人)	(世話人)	(世話人)	(世話人)	(世話人)	(世話人)	世話人			三季講幹事		
横半帳	切紙	継紙	切紙	切紙	横帳		横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳
	無尽帳簿	無尽帳簿	無尽帳簿	無尽帳簿	無尽帳簿	無尽帳簿	無尽帳簿	無尽帳簿	無尽帳簿	無尽帳簿	無尽帳簿	無尽帳簿
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
35	34	34	34	34	34	34	34	33	33	33	33	33
	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	⑥	⑤	④	③	②

番号	文書名	年月日	差出人・作成者 受取人	形態	内容	備考	整理番号
240	明治四十年 第拾四回金銭出入帳	明治四十年 三月二十八日	三季講幹事	横帳	無尽帳簿		2 33 ①
239	五味米五郎婚姻祝義帳	明治五壬申 十月吉辰		横帳	婚礼の祝儀記録		2 32
238	(米七俵他)			横帳	穀類俵数記録		2 31
237	(米七俵他)			横帳	穀類俵数記録		2 30
236	(米拾俵他)			横帳	穀類俵数記録		2 29
235	丁酉分御借用米割元帳	天保九戊戌年 三月	差引番名主 左□□	横帳	藩が村高または役儀高により個々の百姓に割り当てて米を借用したもの		2 28
234	(炭俵)		柿澤御氏 矢嶋御氏 平林林右衛門	横帳	土戸宛て木炭納入の俵数		2 27
233	与市通勘定送り書	午十二月二十九日	与市 當名主重五郎	横帳	与市の店が茅野村へ出した 通い帳の記録		2 26
232	小拂出帳	天保七丙申年 十二月	當番名主重五郎	横帳	小払いをまとめたもの	「小払い」は歩割りの用語	2 25
231	奉願上ヶ条書上元帳	天保九戊戌年 十二月	茅野村年寄万之助 他四名 歩割御役所	横帳	歩割の時差し引くものの箇条書き		2 24
230	顔魯公古栢行(御手本)	(板行)寛文十三年 立春	洛陽書林		習字手本	所有者 五味文嘯	2 23
229	女今川			縦帳	習字手本	男向け「今川状」を女向けに改めたもの	2 22

228	227	226	225	224	223	222	221	220	219	218	217	216
(絵画と譜)修 算与…	千字文	美雄奇談三(囲碁)	麻老反…	御役儀拾出帳	信濃国諏訪郡郷名(習字手本)	大検見下見諸入用元帳	葛木宿一件二付取暖中書簡	(楽譜・謡曲台本)	萬御通	十二月帖	奉願上御川除下見帳	覚
丁未二月下浣			四月二十九日	天保九戊戌 正月		天保七丙申年 八月二十四日		宝永七庚寅年 五月吉日	天保七丙申年 正月吉日	睦月十五日	天保七丙申年 五月	(天保七年) 六月
天山之人 五味人兄(貴兄)				西組		重五郎	茅野村十五郎 下諏訪宿順藏	洛陽書林谷口七左衛門	岐阜屋和兵衛 御頭御用御世話人中	原平五郎(所有者)	茅野村	清助 御役人衆中
	豎帳	豎帳		横帳	豎帳	横帳	豎帳		横半帳	豎帳	横帳	折紙
	習字手本	古来の名局の棋譜	仕入帳か	個人個人について、いつ公用に 出たか、及びその日当をしるしたもの	習字手本		小淵沢村と上葛木村との争い の取扱記録		通い帳	習字手本、十二月末と正月の 手紙文	上川と宮川の堤防材料の 願い出	
五味氏の求めに 応じて天山之人が 描いた		所有者文章 文章は 文嘯の初名か						宝永七年版行「宝曆」 の墨書きあり	御頭世話人			
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
												③

番号	文書名	年月日	差出人・作成者 受取人	形態	内容	備考	整理番号
215	御頭二付御役人衆中様御認帳	天保七丙申年 二月十三日	左伝次 村御役人衆中	横半帳			2 9 ②
214	御頭二付御認并入用帳	天保七丙申年 正月	清介 御役人衆中	横帳			2 9 ①
213	御用炭納御割切帳	天保五甲午年 正月	御用炭世話人十五郎 同断左太夫	横半帳	お城へ納入する木炭の割切		2 8 ②
212	當人掛り之者調拾いひ出帳	天保九戊戌年 十二月	十五郎	横帳	米の計量に関係した者か		2 7 ②
211	戊戌分計米名面印形庭帳	天保九戊戌年 十月	茅野村納番名主十五郎	横帳	年貢米の計量確認		2 7 ①
210	御拂米四百俵分出入差引帳	嘉永元戊申年 六月吉日	重五郎 新次郎 勝蔵	横帳	藩のお払米の販売記録		2 6 ②
209	御拂米四百俵二百俵ノ出入 差引勘定帳	嘉永元戊申年 十月吉日	十五郎 新次郎 勝蔵	横帳	藩のお払米の販売記録		2 6 ①
208	村中三月大寄合定帳	天保八丁丑年 三月二十八日	茅野村	横帳	村大寄合で定めた六ヶ条		2 5
207	村用金受取帳早渡り米帳手扣	弘化三丙午年 三月	村名主十五郎	横帳	村の用金の出納		2 4
206	(習字手本)	明治九年 十二月八日	翰香堂刻		蘇東坡の前赤壁賦を木版にしたもの		2 3
205	(山水画)		桃隠			桃隠写	2 2
204	(画)				鴨		2 1 4

茅野市宮川茅野五味正人家文書目録（その三）

* 細田貴助
** 正木美香

この目録は当館紀要第六・七号に掲載した平成八年五月十七日に寄贈を受けた宮川茅野五味正人家文書目録の続きである。

また、全てを当紀要に掲載することができないため、百十二点のみをここに記す。なお、凡例は紀要六号を参照されたい。

本目録は、当館で募集したボランティアにより、平成八年十一月十日から平成九年三月十六日まで八日間に渡り整理し

た文書を、細田貴助、正木美香が目録化したものである。なお、ボランティアの方々は、以下にお名前を記すことと、お札に代えさせていただきたい。（順不同・敬称略）

宮坂加代子・伊藤功・北原富美江・伊藤益郎・金子信也・五味良文・山岸富登・伊藤金次郎・五味みゆき・両角幸子・河田角二郎・柳平啓明・天野秀人・土橋正子・飯田美智子・室岡正男

番号	文書名	年月日	差出人・作成者 受取人	形態	内容	備考	整理番号
203	(画)				竹林と雀		2 1 3
202	(画)				梅		2 1 2
201	(画)				鶴		2 1 1
200	(落札人名簿)	明治三十六年七月二十四日、 明治四十年七月二十四日					1 53

八天三夜論門

一、八天三夜

二、論門

三、論門

四、論門

五、論門

六、論門

目次

人文歴史部門

・茅野市宮川茅野五味正人家文書目録(その3)……………細田 貴助(一)

正木 美香

自然部門

・長野県諏訪地方で初めて確認されたタゴガエルについて……………下山 良平(一)

・守屋山登山口のザゼンソウ群落調査結果について(短報)……………両角 源美(五)

永富 直子

・茅野市八ヶ岳総合博物館 鳥類標本目録 II……………永富 直子(七)

年報

・平成10年度事業報告……………(11)

紀 要 第 8 号 1999年3月31日

編集発行 茅野市八ヶ岳総合博物館

〒391-0213 長野県茅野市豊平6983番地

TEL 0266 (73) 0300

FAX 0266 (72) 6119

紀
要

第 八 号

〔平成十年度〕

《人文歴史部門》

茅野市八ヶ岳総合博物館